



奈良県感染症情報

令和3年 第37週(9月13日～9月19日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 12歳以上の若年者への新型コロナワクチン接種について
- L452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)の実施状況

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.68	(2.29)	➔	↗	➔	↗
2	A群溶連菌咽頭炎	0.53	(0.38)	↗↗	➔	↗↗	➔
3	突発性発しん	0.29	(0.32)	➔	↓	↑	↗↗
3	ヘルパンギーナ	0.29	(0.38)	↑	↗↗	➔	➔
5	RSウイルス感染症	0.26	(0.56)	↓	↓	↓	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第37週の新型コロナウイルス新規感染者数は387名と、34週をピークに減少が続いていますが、一方で、感染者のうち10歳未満の割合が増えています。第37週に実施したL452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)では、221件のうち、187件がL452R陽性となりました。

県民のみなさまへ

本県では、高い危機意識を持ち続けながら、感染拡大を抑え、全力で命を守る取組を進めるため、「緊急対処措置」を実行しています。大阪など都市部を中心に感染者が高い水準で推移しており、本県でも危険な状態が続いています。

現在、デルタ株が広がっています。デルタ株は感染力が強いとされ、家庭内や職場で感染を広げる可能性があります。また、入院リスクが高いとされており、一層の細心の注意が必要です。

県民のみなさまには、引き続きの感染予防の徹底へのご協力をお願いいたします。

◆ 12歳以上の若年者への新型コロナワクチン接種について ◆

予防接種法に基づく接種の対象は、接種の日に満12歳以上の方です。このため、12歳に満たない方は、新型コロナワクチンの接種の対象にはなりません。日本小児科学会は12歳以上の健康な子供へのワクチン接種は意義があるが、接種にあたってはメリットとデメリットを本人と養育者が十分に理解していることが大切であるとしています。県HPに12歳以上の若年者への新型コロナワクチン接種に関して現時点での知見を集約したQAを掲載しています。保護者の方々へ、お子様のワクチン接種の可否について、ご判断いただく際にご参考としてください。

12歳以上の若年者への新型コロナウイルス接種Q&A【奈良県HP】
<http://www.pref.nara.jp/59177.htm>

◆ L452R変異株PCR検査(スクリーニング検査)の実施状況 ◆

検査実施週	L452R変異株PCR検査数	L452R変異株陽性者数	国立感染症研究所・県保健研究センターゲノム解析結果(判明数のみ)		
			デルタ株	デルタ株以外の変異株	解析不能
6月7日～9月5日	3 (N501Y変異株PCR検査)	-	3※	-	-
	1711	1143	55	0	0
9月6日～9月12日	270	242	5	0	10
9月13日～9月19日	221	187	0	0	0
計	2202	1572	63	0	10

デルタ株: インドで最初に検出された変異株

※N501Y変異株PCR検査を実施し、陰性であった3検体を国立感染症研究所へ送付しゲノム解析した結果、すべてデルタ株であるとの報告が6月21日ありました。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 37 週 9 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	9 (0.26)	2 (0.22)	4 (0.44)		1 (0.17)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	8 (0.24)			6 (0.86)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	18 (0.53)	1 (0.11)	2 (0.22)	13 (1.86)	1 (0.17)	1 (1.00)		
感染性胃腸炎	91 (2.68)	19 (2.11)	16 (1.78)	13 (1.86)	40 (6.67)	2 (2.00)	1 (0.50)	
水痘								
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)			5 (0.71)	4 (0.67)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	10 (0.29)		7 (0.78)		3 (0.50)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山2)
5類感染症	梅毒3件(奈良市1、中和2)

❖ 第37週のトピックス ❖

沖縄県におけるCOVID-19推定感染場所に基づく患者数の傾向の把握(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2488-idsc/iasr-news/10645-500p01.html>

奈良県 アストラゼネカ社製ワクチン接種 特設ページ(奈良県HP)
<http://www.pref.nara.jp/59227.htm>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																						4	1599
	女																						5	1397
RSウイルス感染症	男	1	1	3	2	2																	6	245
	女			1	2	1	2																2	176
咽頭結膜熱	男			3	2	1			2														8	239
	女			2	1	2	2		1		1		1										10	197
A群溶連菌咽頭炎	男			1	4	7	6	2	3	1	4	4	2	3	4								53	1879
	女	1	2	10	4	7	6	2	3	1	4	4	2	3	4								38	1605
水痘	男			9	5	5	3	2	6		2		3											36
	女			2	5	5	3	2	6		2		3											29
手足口病	男																							52
	女																							31
伝染性紅斑	男																							3
	女																							6
突発性発しん	男		2	3																			5	258
	女		1	3			1																5	218
ヘルパンギーナ	男			3	1																		4	37
	女			2	1	3																	6	36
流行性耳下腺炎	男																							25
	女																							13
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							2
流行性角結膜炎	男								1										1				1	48
	女																							1
細菌性髄膜炎	男																							4
	女																							4
無菌性髄膜炎	男																							3
	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男																							2
	女																							2
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女																							2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

